

1 事業概要

事務事業名		林業施設管理運営事業		課名	林務課	事業No.	193
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画		地域経済活性化プログラム				
		飯田市森林整備計画					
		21世紀環境プラン					
法令・例規等							
事業目的		対象	木工センターとちの木と林産物加工施設				
		意図	施設の利活用を図り、木材利用を促進する				

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)					
	木工センターとちの木については、上村まちづくり委員会の意見等を踏まえ、施設の在り方を明らかにしてきました。また、林産物加工施設は、関係者等との協議を進め、活用に向けた協議を行いました。		木工センターとちの木の維持管理費				518					
			林産物加工施設の維持管理費				627					
		その他の経費				0						
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	施設管理に関する協議		回	5	5	5	5	5	5			
1年度決算(千円)	予算額		1,282	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		1,145									
	財源の状況	国庫支出金		0								
		県支出金		0								
		地方債		0								
		その他		0								
一般財源		1,145										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)	
1	1	6	2	2	30	1	520	518	上村木材工芸品加工販売施設費	
2	1	6	2	2	31	1	762	627	林産物加工施設費	
3										
4										
5										
6										
7										
振り返り課題認識		とちの木については、三遠南信道の開通後には、立地条件もよく観光客の寄り付きやすいところにあるため、それらを見越した活用の検討が必要です。								
上記の課題解決のための有効策		上村の「とちの木」については、引き続き地元と検討を進めてまいります。 南信濃の「林産物加工施設」については、引き続き飯伊森林組合と協議してまいります。								
次年度に向けての取り組み		「とちの木」については、上村まちづくり委員会や上村自治振興センターと協力して検討してまいります。 「林産物加工施設」については、活用方法の可能性について、飯伊森林組合と協議してまいります。								